平成 25 年度総合的ミドルリーダー研修講座　プロジェクト発表（B班）

石橋（山陽西小）・藤原（高屋小）・山名（作東中）・小田（勝間田高）・仲元（高梁城南高）

思いを伝える　保護者の教育力向上のために

～教育通信「こころのわ」の有効活用！～

現状：研修で感じたこと！

→　岡山県教育委員会と私達教員の「思い」は同じ！
　　しかし、その「思い」は保護者に伝わりにくい…。

「こころのわ」には伝えたいことがたくさん載っているのに保護者は読んでくれてるのかな？

保護者が意識を変えないと子どもは変わらないのでは？

年に１回の発行じゃ「思い」は伝わらないんじゃない？「思い」を伝えるツール不足？

現場の「思い」を保護者に届けている？

そうだ！こころのわ を有効活用しよう!!

岡山県教育委員会がすること！

①「こころのわ」を記事ごとに分ける
　ダイジェスト版など紙面のスペースに合わせて編集できるようにする

②「こころのわ」のロゴと説明を付ける

③　県教育委員会のホームページからダウンロードできるようにする

④　校長会・研修会等で学校通信への利用を促す

学校がすること！

① 「こころのわ」の記事をダウンロードする

② 学校通信・保健だより等に「こころのわ」を載せる

保護者に学校として何を伝えたいか
メッセージを入れる

③ 「こころのわ」の認知度を学校評価で計る

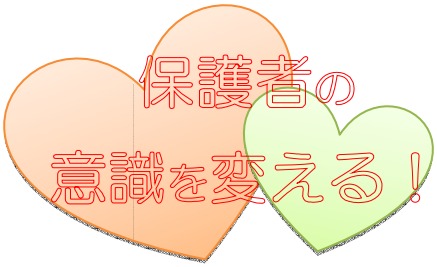
こんないいことあるよ！

○ 岡山県教育委員会の**思い（施策）をより保護者に伝えられる**！

学校通信は保護者にとって身近な読み物！　目にする機会が多い！
地域にも配布・掲示される機会が多い！

○ 教育通信の**「こころのわ」を知ってもらう**！

年に１回発行は継続！
11 月に発行・配布された頃には見慣れたロゴが！
保護者も教員も「ああ、学校通信にも載ってたわ！」



○ 学校通信に載せるだけなので**経費ゼロ！＋手間いらず！**の広報活動！

学校通信は今までも発行していたものなので、余分な経費はかかりません！
毎月指定された記事を画像としてダウンロードして貼るだけなので手間いらず！

オプション！

○ 「こころのわ」の記事を**学校の実態に合わせてアレンジ**する！

○ 学校の実態に応じて**学校通信を双方向型に**！

保護者と積極的に情報交換し、コミュニケーションをとり、
わかり合った上でこそ教育活動はうまくいく!!（ただし、学校の現状によるが...）

○ **登録制のSNS通信を活用**してより広く情報公開！

保護者がスマートフォンや携帯電話を利用して、手軽に情報を入手できる
保護者の本音が聞ける

ただし、個人攻撃・匿名の誹謗中傷・学校に対する批判の増加
などの危険性を含むことを認識した上で導入する必要がある